

2020年度 近畿ブロック HIV 医療におけるカウンセリング研修会開催について

今年度も大阪医療センター主催で、HIV 感染症医療におけるカウンセリングスキルの向上を目的として、事例検討による「HIV 医療におけるカウンセリング研修会」を下記の通り、開催することになりました。

なお、昨年度より一部プログラムを変更して開催しております。

日 時： 2020年12月18日(金) 10:00～16:00 (9:30～受付開始、12:00～13:00 昼休み)

会 場： 大阪医療センター 緊急災害医療棟 2階 研修室
<https://osaka.hosp.go.jp/goraiin/access/index.html>

開催目的： 1.HIV 感染症患者の心理面接事例についての検討を通して、カウンセリングスキルの向上を図る。
2.HIV 医療における心理臨床に関する互いの経験を共有し、知見を深める。

対 象： 近畿ブロック内の自治体・拠点病院・中核拠点病院等の臨床心理士、公認心理師、心理職、カウンセラー、もしくは HIV 感染症に関わるカウンセリングに関心のある臨床心理士、公認心理師、心理職、カウンセラー、臨床心理学専攻の大学院生。
※各施設から複数名ご参加いただくことも可能です。

研修形式： 事例検討会(午前・午後それぞれ 1 事例を検討)

プログラム 午前の部：10:00～12:00 (2 時間) 事例検討 (参加者間で検討、コメンテーターなし) ★
午後の部：13:00～16:00 (3 時間) 事例検討 (コメンテーターを迎えて検討)
午後のコメンテーター：安村 直己 先生 (甲子園大学 教授、臨床心理士)

★数回で終了したケースや中断ケース、派遣等で構造化面接が難しいケースなど、従来の 3 時間枠の事例検討にはちょっと出しにくい…と躊躇されていた方にももっと気軽に事例を出して頂けるよう、コメンテーターなしの 2 時間枠を設けました。臨床で日々奮闘する仲間同士、気軽に事例の悩み、迷い等も含め、経験を共有し、知恵を出し合い、学び合えたらと思います。

効果評価 終了後参加者に自記式アンケートを実施する。

申込方法 別紙(参加申込票)に必要事項をご記入の上、FAX (06-6943-6467) でご返送下さい。e-mail でのお申込みの場合は、同項目について もれなく ご記入の上、当院臨床心理室：担当森田 morita.mako.gt★mail.hosp.go.jp まで (★を@に変えて) お送りください。受け付けましたら、メールでお返事させていただきます。お申込み後 10 日経っても返信がない場合はお手数ですが、必ずお問合せ下さい。旅費等の支給はございません。何卒ご了承ください。

尚、本研修会は臨床心理士の継続研修ポイント(第 2 条(4)ワークショップ)の申請を予定しております。臨床心理士の方は、申込票に臨床心理士番号をご記入ください。(但し全日参加された方のみ)

定員 30名（応募が多数の場合は、エイズ治療拠点病院や派遣カウンセラーを優先させていただきます。）

参加申込み締切 11月24日（火）（事例提供希望の締切は10月25日（日） 必着）

<申込みおよび問合せ先>

大阪医療センター 臨床心理室 森田眞子

FAX :06-6943-6467

e-mail :morita.mako.gt★mail.hosp.go.jp

（★を@に変えて送信下さい。）

電話:06-6942-1331(代)

〒540-0006 大阪市中央区法円坂 2-1-14